

平成27年度第1回練馬区立美術館運営協議会 要録

日時：平成27年11月4日（水）

場所：サンライフ練馬 3階研修室

出席委員 粟津則雄会長、高橋幸次副会長、
青木茂委員、伊豆井秀一委員、島田紀夫委員、
高松さとし委員、やない克子委員、岩瀬たけし委員、
中澤弘生委員、暮田麻里子委員、平柳慶子委員、
伊藤定夫委員、島田紘一呂委員、森田敏裕委員
区職員 木村地域文化部長、小金井文化・生涯学習課長

課長：只今から、平成27年度第1回練馬区立美術館運営協議会を開催します。
お忙しいなかお集まりいただきありがとうございます。文化・生涯学習課長の
小金井です。はじめに、地域文化部長、木村からご挨拶申し上げます。

部長：地域文化部長の木村です。お忙しいなかお集まりいただきありがとうございます。
当美術館については本年3月まで直営、4月からは指定管理者制度により、
公益財団法人練馬区文化振興協会による管理となりました。美術館運営協議
会については区の附属機関として引き続きご意見をいただき、美術館の運営
に反映していく機会ですので、今後ともよろしくお願ひします。また美術館
開館から30周年を迎え、区としても文化芸術行政に力を注いでいきます。
忌憚のないご意見をお願ひします。

課長：まず委員の変更がありました。新委員の委嘱につきましては、配布資料の名
簿をご確認ください。また、机の上に委嘱状の配布を持って委嘱と代えさせて
いただきますのでよろしくお願ひいたします。
それでは、新任の委員の皆様からご挨拶をお願いします。

委員：文化芸術振興は議会としても大きなテーマです、文化芸術の発信地である美
術館の運営協議会に参加でき、うれしく思っています、どうぞよろしくお願
ひします。

委員：参加を楽しみにしていました、今後ともよろしくお願ひします。

委員：4月から指定管理者制度を導入、また開館30周年を迎えたとのこと
です。より多くの区民に近づきやすい美術館になるよう貢献できればと思
います。

委員：彫刻をやっています、美術家協会会長となりました。よろしくお願ひ
します。

課長：（本日欠席者の報告、事務局の紹介）
〈職員紹介〉

本日は、指定管理者から出席をいただいています。館長から職員の紹介とともに、ご挨拶をお願いします。

館長：開館30周年を迎え、意欲的に企画展を実施しています。また春には美術の森緑地がリニューアルオープンしました。たくさんの皆様に来ていただき、大変嬉しい30周年を迎えた状況にあります。一層のご指導をお願いします。引き続きまして、職員をご紹介します。

〈職員紹介〉

課長：それでは、これからの進行を会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

会長：30周年ということで、私は美術館ができる前の準備委員会からの参加となります。議事に入る前に、委員の出席状況について報告をお願いします。

課長：現在、委員13名の出席、委員1名から遅参の連絡をいただいています。本運営協議会は条例第7条の規定により成立しております。また、本日の傍聴者はございません。以上です。

会長：はじめに、本日議事進行についてお諮りいたします。次第の1、平成26年度事業報告から順次事務局から説明を受け、議題ごとに質問等をお受けしたいと思います。いかがでしょうか。

(異議なし、の声)

それでは次第の1、平成26年度事業報告をお願いします。

館長：私から報告します。前回の運営協議会で26年度の事業報告はほぼ済みでしたが、ぐるっとパスの利用状況等のみ残っておりますのでご説明いたします。

〈「平成27年度事業計画予算」の説明〉

平成26年度は、27年2月から3月末まで企画展等の実施がなかったにもかかわらず、前年を上回る売り上げ・収入となっております。

会長：ありがとうございました。何かご質問・ご意見があればお願いします。

(なし)

続いて次第の2、平成27年度事業計画について説明いただきます。

館長：引き続き報告します。こちらは前回、「案」としてお諮りした資料をもとに、実施状況を報告します。

〈「平成27年度事業計画 展覧会事業」・・・館長〉

〈各企画展の報告・・・担当学芸員〉

舟越保武展において、皇后陛下に平成10年以来の御覧、行啓をいただきました。

あわせて同日、BSテレビ局において展覧会が紹介されました。いずれにおきましても、舟越保武さんのご家族にご協力をいただきました。

続きまして、教育普及事業につきまして、学芸員より報告します。

〈「平成27年度教育普及事業計画」・・・学芸員〉

続きまして、広報活動と反響の中間報告です。

〈「平成27年度 広報活動と反響（中間報告）」・・・館長〉

続きまして、作品の収蔵事業についてです。

〈「美術作品の収集事業」・・・館長〉

会 長：ありがとうございました。各委員から質問等がありますか。

委 員：報告から、いろいろな活動を行っていたことが把握できました。企画展での観覧者数について、見込みを上回ったもの、そうでなかったものの差が出ているように感じられました。内容は素晴らしいものだと思っておりますが、何か不足したものなど、原因の分析があれば教えてください。

館 長：1つには広報不足、また30周年企画展の狭間の時期にあたってしまった、時期的な問題だと思っております。館として力の入れ具合、仕掛けに配慮して取り組みたいと考えています。

委 員：今回、30周年の企画展では気合の入った集客ができていると感じました。シスレー展も好調で、巷での好評も耳にしています。入館料も、メリハリも利かせられるようになりました。館長からの活発な広報活動の報告を聞き、美術館の今後の発展、明るい展望が感じられ喜んでいきます。

会 長：他にありますか。

委 員：教育普及事業の送迎バスについて伺います。残りの予算での追加の実現は可能ですか。

学芸員：約1台分、閑散期の経費でどれほど可能か調整しているところです。

会 長：他にありますか。

委 員：教育普及事業全般について伺います。体験型・体感型は当美術館の一つの売りにできると考えています。参加者の感想・満足度の調査、把握で充実度が図れると思っておりますが、実施状況を教えてください。

学芸員：ギャラリートーク、コンサートを除いて記録を作成しています。年度終了時に向けて取りまとめています。

委員：教育普及事業においては、中身の濃さ・深さという点で重要な指標となると思います。

課長：展覧会の観覧者を含めたアンケートについて、月次モニタリングで区側に報告するような取り組みを開始しています。年度末にまとめて、運営協議会の場でお示ししてご意見をいただくように努めたいと思います。

会長：他にありますか。

委員：新たな収蔵作品、目にすることができる時期はいつ頃になりますか。

館長：コレクション展の場を通じて、新たな収蔵品を含めて皆さまのお目にかかる機会を提供していきたいと考えています。

会長：他に意見、ご質問はありますか。私の印象として、企画も活発で取り上げられる機会も多くなり、観覧者数も多くなりました。一方で、目的が集客に偏ることは危うい道であり、必要な展覧会、やらなければいけない企画を行う、という観点も考慮していただければと思います。

ほかに何かありますか。

ないようでしたら、これで承認とさせていただきます。

続いて、次第の3、美術の森緑地について説明いただきます。

館長：引き続き、美術の森緑地につきましてご説明します。

〈「美術の森緑地について」・・・館長〉

会長：ありがとうございました。なにか質問はありますか。

委員：この場に来る前に、美術館サポーターの方がゴミ拾いをしているところを見かけました。良い取り組みですが、どのような仕組みなのか伺います。

館長：美術館サポーターは、区民およそ50名からなるボランティア制度で、イベントのお手伝いや新聞・資料の整理、展示の解説等に取り組んでいただいています。美術の森でのゴミ拾いについても、自発的に取り組んでいただいているものです。

委員：美術の森緑地、区議会も期待しているもので、また成果も出ていて高く評価しています。練馬の名所として今後も盛り上がっていくものと思いますが、維持管理における課題や懸念事項、困っていることがあれば教えてください。

課 長：美術の森緑地の管理は指定管理者の業務の範囲には含まれず、区の執行となっています。公園の所管と文化・生涯学習課による管理です。清掃等についてはシルバー人材センターを活用しながら実施しています。なお、美術館の事業と連携するという位置づけをしていますので、サポーターさんによる自主的な活動や、美術館によるワークショップの実施の場となっています。課題としては、植栽の維持や水やり、芝生の養生、また犬を連れての入園、ハトへの餌やりなど、さまざまありますが、試行錯誤しながら取り組んでいる状況です。

お子さんたちが彫刻等の高いところまで登って遊んでいる、などの指摘も受けていますが、一律に立札を立てて禁止する、ということではなく、保護者の方を含めて気に掛けていただき、注意・声掛けなどをしながら安全に利用していただきたいと思います。

会 長：ありがとうございました。ほかにありますか。

委 員：緑地で親子が写真を撮っているところを見かけました。そのような景色、眺めが見えるようになり、良い空間になったと感じています。ただ、美術館の入口が分からない、と何人からか聞かれました。美術館の入口について、表示を検討されてはいかがでしょうか。

館 長：検討してみます。

課 長：美術の森緑地につきましては、館長の発案で、当運営協議会でのご意見や、日本大学芸術学部の高橋先生をはじめとする方々のご協力をいただき、開設したところです。管理上の問題もありますが、1つ1つ解決しご意見を聞きながら維持管理をしていきたいと考えています。

一点、人数の把握につきましては、緑地の入口2か所に設置したカウンターによる数値ですので、補足します。

会 長：ほかに何かありますか。

ないようでしたら、これで承認とさせていただきます。

今日の議事はこれで終了しました。

次第の4、その他ですが、何かありますか。

(事務局：なし)

それでは、これで本日の運営協議会は終わりにさせていただきます。

次回は来年3月を予定しています。ありがとうございました。